

京都府の地震活動

令和3年（2021年）5月

第34巻第5号

京都地方気象台

目次

震央分布図、概況	・・・1
震央分布図、断面図	・・・2
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・3
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・4
【地震一口メモ】令和3年度緊急地震速報訓練について	・・・6

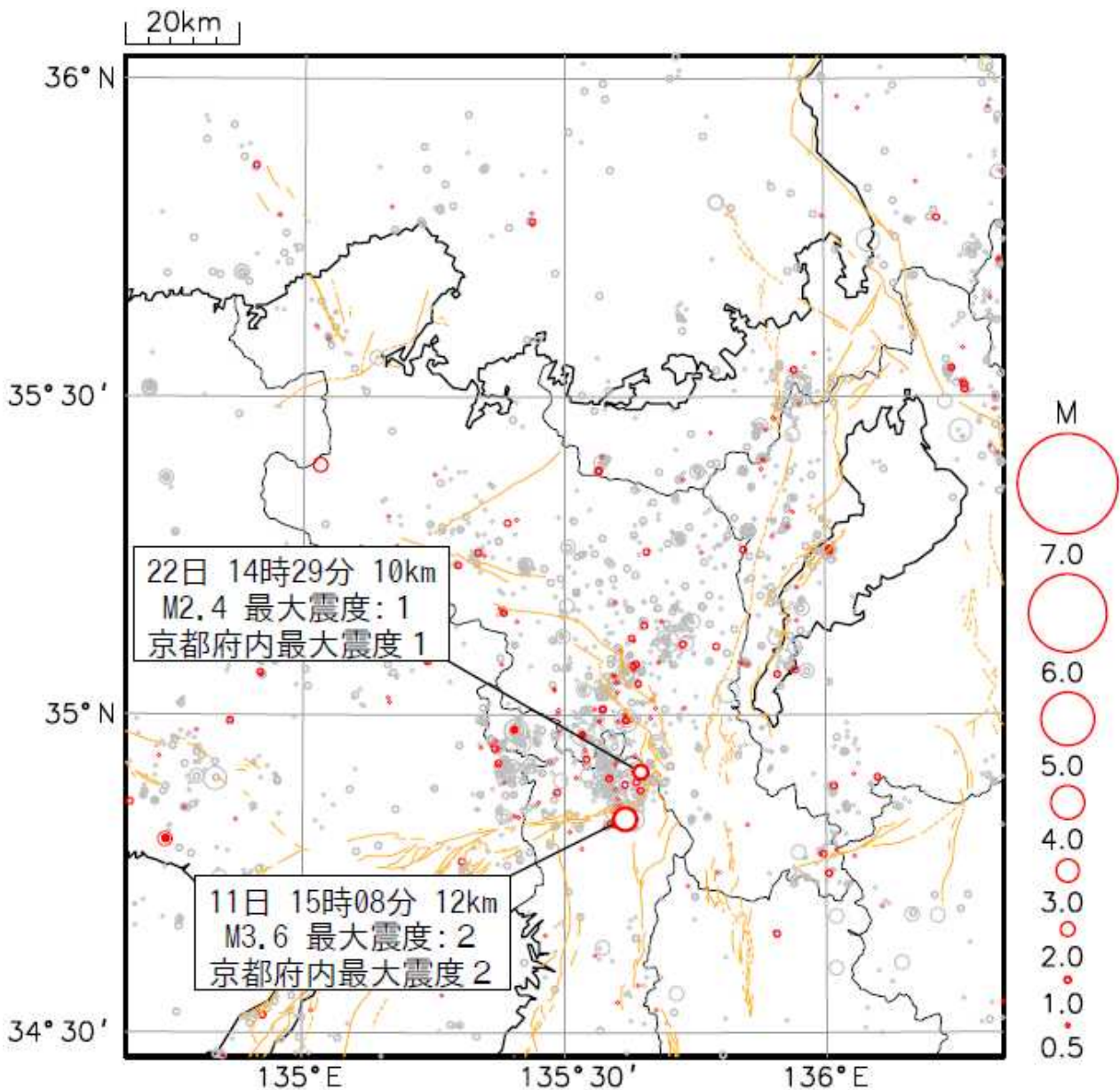
『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・ (2020年6月1日～2021年5月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$)
- ・ 2021年5月の地震を赤く表示（総数233）
- ・ 震源を表す「○」の記号は、マグニチュード (M) の大きさに応じたサイズで表記。
- ・ 震度1以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード (M)、最大震度及び京都府内で震度を観測した地震については京都府内最大震度を付記。
- ・ 主要な活断層を橙色で表示

概況

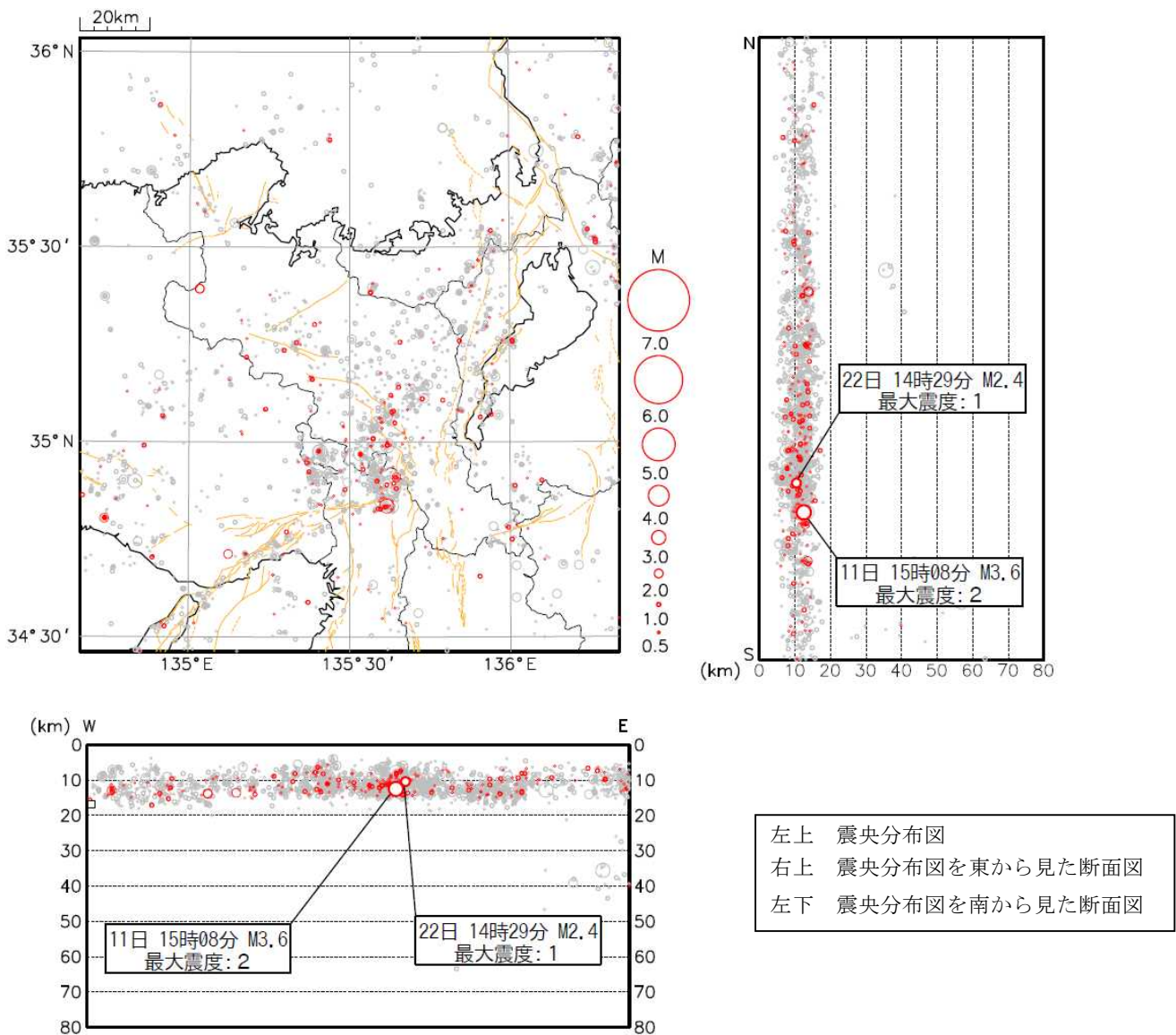
5月中、震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は6回、震度1以上の揺れを観測した地震は2回でした（4月はそれぞれ13回、5回）。

京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震は2回ありました（4月は2回）。

11日15時08分 大阪府北部の地震 (M3.6、深さ12km) により、京都府京都市伏見区・宇治市・亀岡市・城陽市・八幡市・大山崎町・久御山町で震度2を観測したほか、東海・近畿地方で震度1を観測しました。

22日14時29分 大阪府北部の地震 (M2.4、深さ10km) により、京都府大山崎町・久御山町で震度1を観測しました。

震央分布図、断面図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・ (2020年6月1日～2021年5月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$)
- ・ 2021年5月の地震を赤く表示（総数233）
- ・ 震源を表す「○」の記号は、マグニチュード (M) の大きさに対応したサイズで表記。
- ・ 震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード (M)、最大震度を付記。
- ・ 主要な活断層を橙色で表示

深さ数 km～約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約 30km～約 60km に分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表 (2021年5月)

番号	観測日時		震央地名	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	規模 (M)
	月日	時分					
①	5月11日	15:08	大阪府北部	34°50.1'	135°36.9'	12	3.6
②	5月22日	14:29	大阪府北部	34°54.6'	135°38.7'	10	2.4

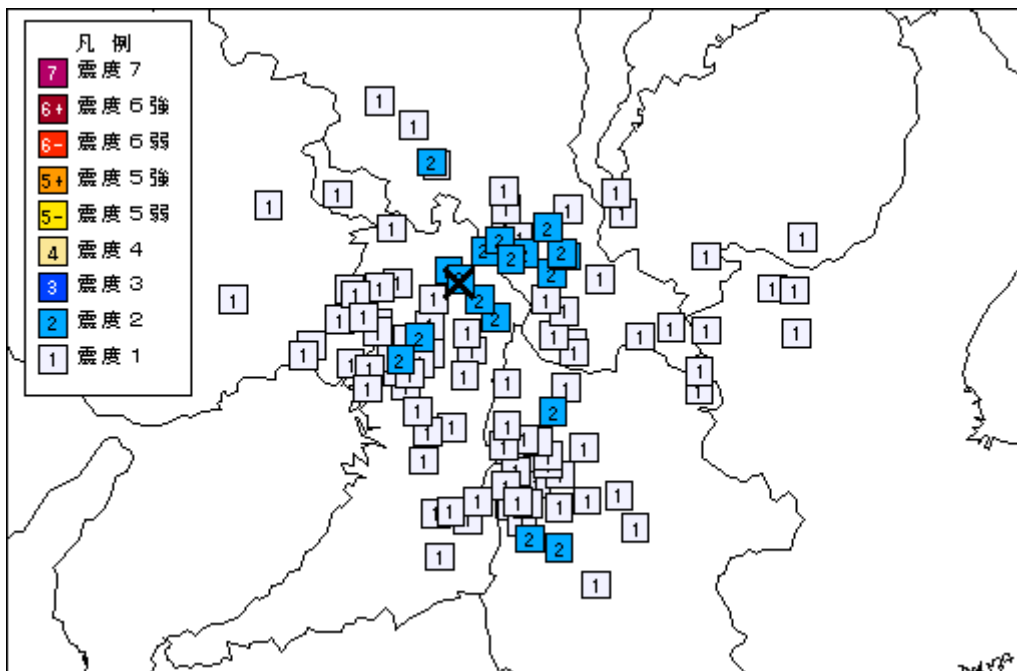
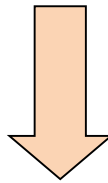
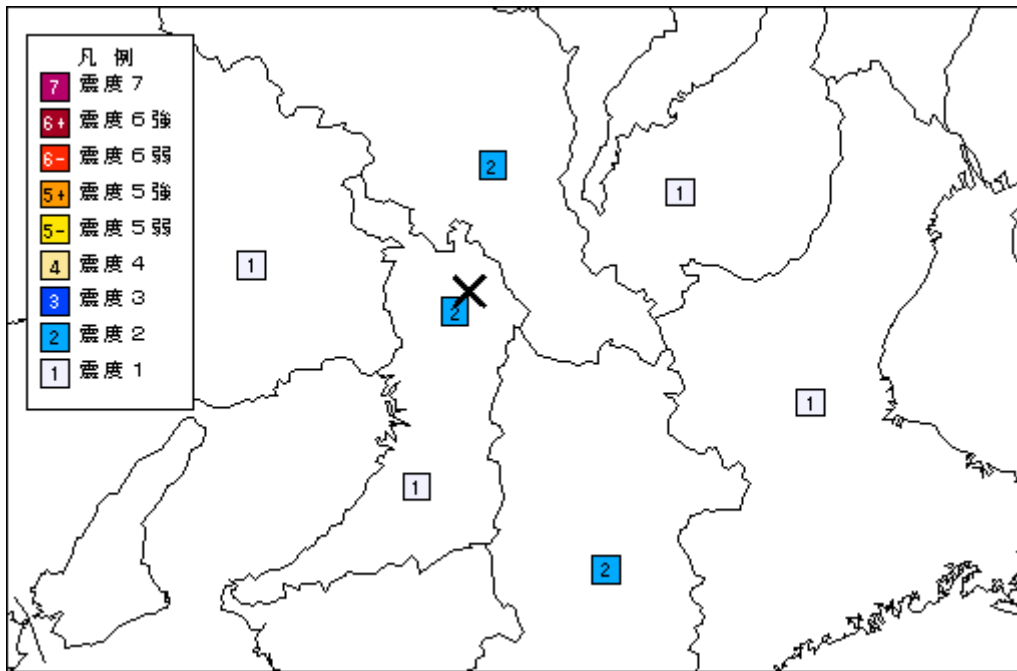
地域	震度観測点	所属	各地の震度	
			①	②
北 部	福知山市内記	気	-	-
	福知山市長田野町	防	-	-
	福知山市三和町千束	自	-	-
	福知山市夜久野町額田	自	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	-
	舞鶴市下福井	気	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-
	綾部市若竹町	自	-	-
	宮津市柳縄手	自	-	-
	伊根町亀島	防	-	-
	伊根町日出	自	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	-
	京丹後市峰山町	自	-	-
	京丹後市大宮町	自	-	-
	京丹後市網野町	自	-	-
	京丹後市丹後町	自	-	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	-
	京丹後市久美浜市民局	自	-	-
南 部	与謝野町加悦	自	-	-
	与謝野町岩滝	自	-	-
	与謝野町四辻	自	-	-
	京都北区紫竹	自	-	-
	京都北区中川	自	-	-
	京都上京区藪ノ内町	自	-	-
	京都上京区今出川御前	自	-	-
	京都左京区広河原能見町	防	-	-
	京都左京区田中	自	-	-
	京都左京区鞍馬	自	-	-
	京都左京区花脊	自	-	-
	京都左京区岩倉	自	-	-
	京都左京区大原	自	-	-
	京都中京区西ノ京	気	-	-
	京都中京区河原町御池	自	-	-
	京都東山区清水	自	-	-
	京都下京区河原町塩小路	自	-	-
	京都南区西九条	自	-	-
	京都右京区京北周山町	自	-	-
	京都右京区太秦	自	-	-

地域	震度観測点	所属	各地の震度	
			①	②
南 部	京都右京区嵯峨	自	-	-
	京都右京区嵯峨嵯原	自	-	-
	京都伏見区竹田	自	-	-
	京都伏見区醍醐	自	1	-
	京都伏見区向島	自	2	-
	京都伏見区淀	自	1	-
	京都伏見区久我	自	-	-
	京都山科区安朱川向町	防	-	-
	京都山科区西野	自	-	-
	京都西京区樫原	自	1	-
	京都西京区大枝	自	-	-
	宇治市宇治琵琶	気	2	-
	宇治市折居台	防	2	-
	亀岡市安町	気	1	-
	亀岡市余部町	防	2	-
	城陽市寺田	自	2	-
	向日市寺戸町	自	1	-
	長岡京市開田	自	1	-
	八幡市八幡	自	2	-
	大山崎町円明寺	自	2	1
	久御山町田井	自	2	1
	京田辺市田辺	自	1	-
	井手町井手	自	1	-
	宇治田原町立川	自	1	-
	笠置町笠置	自	1	-
	和束町釜塚	自	-	-
	精華町南稻八妻	自	1	-
	南山城村北大河原	自	1	-
	京丹波町坂原	気	-	-
	京丹波町蒲生	自	-	-
京丹波町橋爪	自	-	-	
京丹波町本庄	自	-	-	
南丹市美山町島	自	-	-	
南丹市園部町小桜町	自	1	-	
南丹市八木町八木	自	1	-	
南丹市日吉町保野田	自	-	-	
木津川市山城町上狛	自	1	-	
木津川市加茂町里	自	-	-	
木津川市木津	自	1	-	

注1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

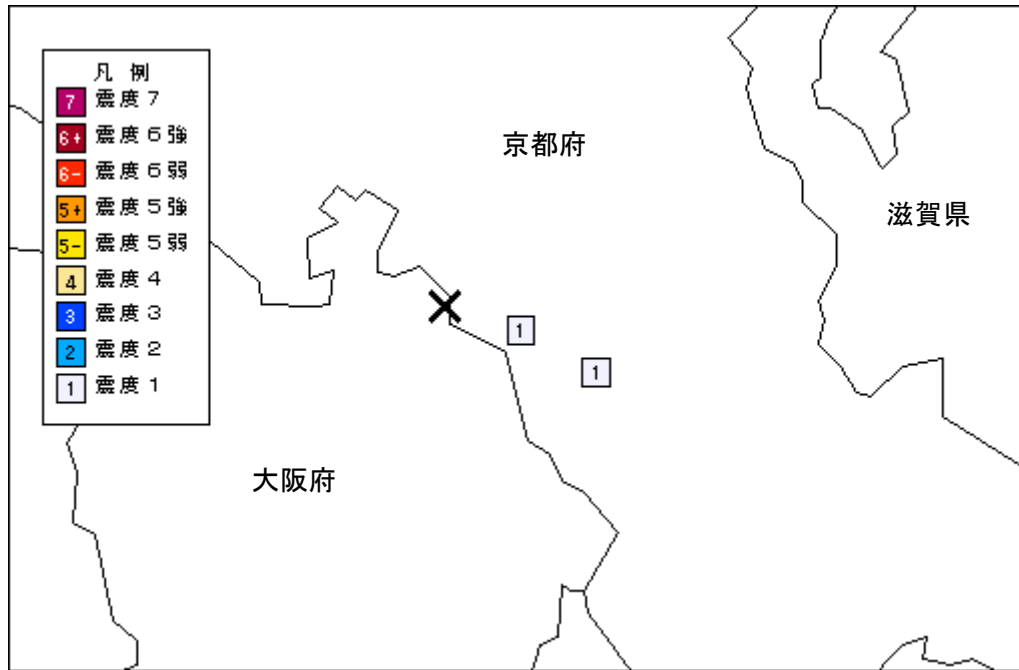
注2：表○数字は、5月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

① 5月11日 15時08分 大阪府北部の地震 (M3.6、深さ12km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



(図中の×印は震央位置)

② 5月22日 14時29分 大阪府北部の地震 (M2.4、深さ10km) の震度分布図 (観測点別)



(図中の×印は震央位置)

【地震一口メモ】

令和3年度緊急地震速報訓練について

内閣府、消防庁、気象庁は、都道府県、市町村と連携し、平成20年度より年2回、緊急地震速報の全国的な訓練を実施しており、今年度も下記日程で実施する予定です。

第1回 6月17日（木）午前10時00分頃

第2回 11月5日（金）午前10時00分頃

※ただし、気象・地震活動の状況等により訓練用の緊急地震速報の発表を急遽中止することがあります。

訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラートという）を活用して、緊急地震速報を住民の皆様へお知らせします。情報伝達手段は地方公共団体によりますが、防災行政無線を利用する場合もあり、また、外出先の建物が館内放送で伝達することもあります。

緊急地震速報は、情報を見聞きしてから地震の強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。

しかし、緊急地震速報は、頻繁には発表されない情報のため、慣れていないことが多く、発表された時は、素早い判断、行動が求められます。したがって、今回の訓練を通じて、いつでも適切な行動がとれるよう備えておく必要があります。

なお、今回の訓練の機会にとらわれず、気象庁が提供している訓練用動画を利用して普段でも訓練を実施することも可能です。

これら緊急地震速報訓練の詳細は、気象庁HPをご覧ください。

気象庁HP「緊急地震速報を活用した訓練について」

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eww/data/nc/kunren/kunren.html>

気象庁HP「緊急地震速報を見聞きしたときは」

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eww/data/nc/koudou/koudou.html>

ちなみに、平成19年10月1日に緊急地震速報の運用が始まってから京都府に緊急地震速報が発表されたのは、計5回（内1回は誤報）あります。

直近は、平成30年6月18日に発生した大阪府北部地震です。地震が発生し、緊急地震速報が発表されてから、京都府の中心部が大きく揺れるまで5秒程度でした。その前は、平成28年10月21日に発生した鳥取県中部の地震、同年4月1日の三重県南東沖の地震、平成25年4月13日の淡路島付近の地震です。

このように結果的に数年に1～2回のような頻度となっていますが、京都府が大きく揺れるような地震は、いつでも発生する可能性があります。いつ緊急地震速報が発表されても適切な行動がとれるよう十分な訓練やご準備をお願いします。

気象庁HP「緊急地震速報（警報）発表状況」

https://www.data.jma.go.jp/svd/eww/data/nc/pub_hist/index.html